

第 118 回 日和田山ハイキング

高橋 朗

東邦化成(株)(第 5 支部)

令和 7 年 1 2 月 7 日 (日) 快晴

西武池袋線高麗駅に 8 時 40 分に集合し、当初は日和田山 (375m) から高指山、物見山を経由し、五常の滝を巡るルートを予定しておりましたが、打ち上げの屋外 B B Q が 14 時スタートの予定でしたので、寒くなる可能性を考慮した結果、急遽 12 時に前倒しとなりました。そのため、高麗駅～日和田山 (登り：男坂、下り：女坂) ～巾着田～高麗駅の約 2 時間で完結する短縮ルートへと切り替えました。

本日の気温は 6℃、身が引き締まる清々しい陽気。高麗駅から登山口までは、澄んだ空気の中、山々の紅葉を眺めながら歩き、体を温めました。登山口から金刀比羅神社の一の鳥居を過ぎると、男坂と女坂の分岐。予定通り男坂へ進みます。男坂は、今までとは打って変わって直登する岩場となり、急な傾斜を慎重に歩を進めていきます。登りの途中、巾着田が一望できる展望ポイントで小休止。大井さんから季節毎の見事な風景の話を伺いながら、紅葉と相まった絶景を堪能しました。休憩後、男坂を一気に登り詰め、二の鳥居へ。ここからの景色も絶景です。スカイツリーもうっすら見えました。絶景を堪能した後、金刀比羅神社を経て日和田山頂上へ到着しました。

頂上での大休止では、石井さん持参の冷えた缶ビールをいただき、格別でした。石井さん、いつもありがとうございます。下山後の B B Q に備え、おつまみは軽く頬張る程度に抑えました。

下山はなだらかな女坂ルートを選択。男坂とは違いスムーズに下ることができ、あっという間に分岐点へ戻りました。その後、巾着田へ。彼岸花の季節ではありませんでしたが、山々に囲まれた静かな平地は素晴らしいものでした。

高麗駅から飯能駅を経由し、原さんのご自宅へと向かいました。原さんと、早くから準備を手伝ってくださった若林さんが出迎えてくれました。皆さんが揃ったところで盛大に乾杯。原さんお手製のもつ煮や漬物、牛・鴨の B B Q、手作りの鶏肉料理など、どれも絶品で舌鼓を打ちました。しばらくして、大根田さんが到着し、改めて乾杯！賑やかで楽しいひとときを過ごすことができました。

皆様、本年も一年間、大変お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。